

「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」の構成銘柄への選定、 MSCI ESG レーティングにおいて「AA」評価を獲得

資生堂は、世界最大規模の年金運用機関である GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)が ESG 投資のために採用している「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」の構成銘柄に選定されました。

「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」は、「MSCI ジャパン IMI 指数」を親指数とし、MSCI の ESG リサーチに基づいて構成され、各業種で ESG 評価に優れた企業を組み入れている指数です。2023 年 12 月時点で、239 社が選定されています。

また、2023 年の MSCI ESG レーティングにおいて、初めて「AA」評価を獲得しました。MSCI ESG レーティングは、ESG リスクと機会に対する企業の管理を評価し、最上位の「AAA」から「CCC」まで 7 段階で格付けしたものです。特に「カーボンフットプリント」、「コーポレートガバナンス」や「企業行動」などの取り組みが高い評価を得ました。

当社のミッションである「BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD(美の力でよりよい世界を)」のもと、様々な社会課題に本業であるビューティービジネスを通して取り組むことにより企業価値をさらに向上させるとともに、「美の力を通じて“人々が幸福を実感できる”サステナブルな社会の実現」を目指していきます。

ご参考

MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数

<https://www.msci.com/msci-japan-esg-select-leaders-index-jp>

MSCI ウェブサイト(英語)

<https://www.msci.com/>